



## NEWS RELEASE

2021.1.15

### バスケットボール「ウインターカップ 2020」欠場・棄権チームへ 日清食品&ジャパネット&モルテンの3社がシューティングマシンを寄贈

日清食品株式会社（社長:安藤 徳隆）は、株式会社ジャパネットホールディングス（代表取締役社長 兼 CEO:高田 旭人）および株式会社モルテン（代表取締役社長 最高経営責任者:民秋 清史）と共同で、「ウインターカップ 2020」（令和2年度 第73回 全国高等学校バスケットボール選手権大会）の欠場・棄権チームに「molten B+ シューティングマシン」を寄贈します。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって大会への出場を見合わせた6校（7チーム）に『何かできることはないか』、また、『困難な状況にあっても選手たちにはバスケットボールへの情熱を絶やさないうで欲しい』との思いから、同大会へ協賛を行っていたジャパネットホールディングスおよびモルテンとともに、「molten B+ シューティングマシン」を寄贈するに至りました。

#### ■各社代表コメント

##### 日清食品株式会社 代表取締役社長 安藤 徳隆

新型コロナウイルスの影響で思い通りの練習や他校との試合ができない中、ようやくたどり着いた「ウインターカップ 2020」の舞台。日頃の努力を表現できず、とても悔しいと思います。皆さんがバスケットボールにかけた熱い想いは、まぎれもなく本物です。その情熱をこれからも持ち続けていただければと思います。“HUNGRY TO WIN!”

##### 株式会社ジャパネットホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO 高田 旭人

例年とは異なる状況の中でも、日々厳しい練習に全力で取り組み夢の舞台への切符を勝ち取った皆さんにとって、本当に悔しいことだと思いますが、今回の経験がただ悲しいこととして終わるのではなく、少しでも励みとなり未来に向かっていくきっかけとなれば幸いです。

##### 株式会社モルテン 代表取締役社長 最高経営責任者 民秋 清史

今年の冬を取り返すことはできません。けれど私たちは、みなさんがウインターカップに帰ってくるのを待っています。そして、最後の冬だった選手たちにも、なんらかの形でバスケットに関わり続けて欲しいと願っています。そんな想いを込めて、バスケット向き合えるマシンを贈ります。



## ■寄贈先

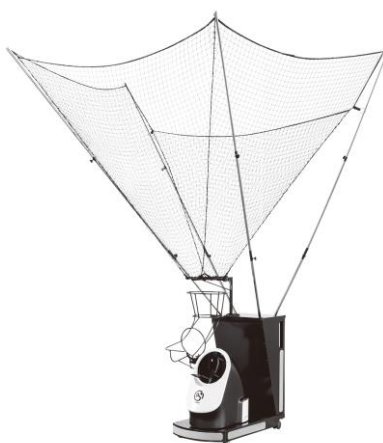
土浦日本大学高等学校（男子・女子）、船橋市立船橋高等学校（男子）、実践学園高等学校（男子）、桐光学園高等学校（男子）、開志国際高等学校（男子）、光泉カトリック高等学校（男子）

## ■寄贈内容

「molten B+ シューティングマシン」を各チームに1台

## ■「molten B+ シューティングマシン」について

株式会社モルテンが展開するバスケットボールの「普及」と「強化」のための新規事業 B+（ビー・プラス）が、日本のバスケットボールを強くしていくことを目指し 2020 年秋に発売したシューティングマシン。一人で、効率的に、シュートをたくさん打つことができます。寄贈品の背面には大会ロゴおよび各社のロゴを入れています。



molten B+ 公式サイト

[URL] <https://www.molten-b-plus.com/>

本製品に関する詳細は、以下にお問い合わせください。

株式会社モルテン：molten-b-plus@molten.co.jp

## ■お問い合わせ先

日清食品ホールディングス株式会社 広報部

TEL：03-6233-6850 / E-MAIL：pr.jp@nissin.com

株式会社ジャパネットホールディングス 広報室

TEL：03-6634-6042 / E-MAIL：jh\_pr@japanet.co.jp

株式会社モルテン 広報室

TEL：082-292-1247 / E-MAIL：molten\_pr@molten.co.jp